

ひまわりプロジェクト 2018

栽培協力者さん募集中!



● ひまわり種の送付状況

二〇一八年ひまわりプロジェクトの栽培者募集は今年の二月九日にNPO法人シャロームのHPにアップさせて頂き、二月十九日に、二〇一七年までに善意で協力頂いた皆様方(個人・団体含む)に郵便物で御送付させて頂きました。

四月十九日現在、二五九件(個人・団体含む)の申し込みを頂き、誠にありがとうございます。順次「春りん蔵」のひまわりの種をご送付いたしております。

なお、ご不明な点がございましたら、ひまわり栽培協力者専用ダイヤル(070-15474-4166)にお電話賜れば幸いです。

また、あわせて郵便物でお送りしている「春りん蔵の育て方」のマニュアルは

前回の会報にも記載させて頂きましたが、昨年は鳥等の被害が多く発生したとのご連絡があり、今年一月末に福島県農業試験所の「春りん蔵」の専門家と打ち合わせをして改定をさせて頂きました。お時間のあるときにご一読頂ければ幸いです。

もう一度改定ポイントをご紹介しますと「開花後四十日頃収穫しても油になる種の品質に変わりない」という点です。成熟期をむかえる開花後五十日頃からそのままの状態が長く続くと、どうしても鳥等の被害に遭いやすいため、専門家からのアドバイスを受け改定しております。

をまかれた皆様方、これからまかれる皆様方、ぜひ「ひまわりの種をまいたよ!」または、「何月何日頃ひまわりの種をまくよ!」のご一報をお電話・FAX・メールにて頂けるとありがたいと考えております。

ひまわり栽培協力者募集は五月末日まで受付しております。ひまわりプロジェクトの趣旨に御賛同頂ける個人・団体の皆様方のお申し込みを心からお待ちしております。また、すでにお申し込みして頂いた栽培協力者の皆様方で「追加で種が欲しい!」等の要望があればご連絡をお待ちしております。

● 協力者専用ダイヤルを「活用ください」
もうすでにひまわりの種

専用ダイヤルを開設しました!

栽培協力のお申込み、栽培についてのご質問、追加で種が欲しい! などお気軽にご連絡ください。
お電話お待ちしております!!



☎ 070-5474-4166

「ひまわりプロジェクト」実行委員会 (栽培協力者専用)

*不在の折は折り返しお電話させて頂きます。誠に申し訳ありませんが、何卒ご容赦くださいませ。

ひまわりプロジェクト 2018 の流れ

- 2~6月上旬 栽培協力者の募集・登録
- 4~6月上旬 ひまわり種 発送
- 7~8月 ひまわりの開花
- 9~10月 ひまわりの種 収穫
- 9月~ ひまわりの種 返送
- 11月~ ひまわり油 搾油
- 12月8日 ひまわり感謝祭 2018



力に心から感謝申し上げます。今年のひまわりプロジェクト担当スタッフは一名兼務で対応しております。不行き届きの点がないよう努めますのでよろしくお願ひ申し上げます。

(ひまわりP 担当・北島)

NPO法人シャローム
ひまわりプロジェクト
実行委員会・連絡先

〒960-8035 福島県福島市本町 5-31 (まちなか夢工房内)
TEL : 070-5474-4166
(栽培協力者用専用ダイヤル)
FAX : 024-563-1680
Mail : Akihide.k@nposhalom.net (担当 北島)
HP : http://www.nposhalom.net/

種まきイベントをするよ!
種まきをしたよ!
などの情報をお寄せください!
ひまわりブログや
会報でご紹介させていただきます。



愛のメモ帳

今年も春が巡ってきた。桜の花も一挙に咲き、すでに葉桜となつてしまった。例年より二週間も早い開花、寒暖の差が激しい。埃っぽくくしゃみが絶えない、花粉症かも。

毎年巡ってくる季節の中で、春は人々が待ちに待った一番の季節、すべの命が一挙に活動を開始する。その中で生き続ける私たちにとって、その巡りくる季節も去年と同じではない。一年の年齢を積むことで、年々変化していく。子どもの頃の桜が、大きな老木になっている。いつの間にか老年期を迎えている。体力の衰えは隠せない。

人はみな自分から逃げることはできない。今を生きる私の考えは、過去の自分の延長線上にあるが、同じではない。その時だからできたこと、今だからできること、その時を大切にしていかなければならない。慣れは、情性を生み、謙虚さを忘れさせる。

情性に流されず、今だからできることに謙虚に取り組んでいく新年度の始まりとしたいものである。

(T・O)